

令和3年度

認知症の方と家族を支える事業 について【彦根市】



彦根市医療福祉推進課

認知症に関する拠点

- 彦根市認知症HOTサポートセンター

平成27年度10月～
医療法人 湖葉会
に委託

- 認知症の普及啓発に関すること
- 認知症初期集中支援チームの設置・運営
- 認知症カフェの運営に関する助言、参画

①早期発見・早期対応



タッチパネルでかんたん!

2021年度

2021.4.8 作成

「脳の健康チェック」のご案内

機械（タッチパネル）を使って 物忘れチェック をしていませんか？

脳の健康チェック

●タッチパネルを使って、
もの忘れがあるか、気軽に
確認できる機会。

●一人5分、予約制。

●結果が12点以下の方には、
フォロー実施。

対 象 : 40 歳以上の人
費 用 : 無料
所要時間 : ひとり 5 分程度
時 間 : ①10 時～ ②11 時～
(各時間帯 10 名 予約制)



<脳の健康チェックの様子>

日 付	曜 日	場 所	申し込み開始日
6 月 28 日	月	福祉センター	6 月 1 日～
10 月 23 日	土	福祉センター	9 月 1 日～
12 月 5 日	日	アル・プラザ彦根	11 月 1 日～
2 月 15 日	火	中老人福祉センター	1 月 4 日～

申し込み方法:FAXまたは電話

※電話の場合は、平日午前 9 時～午後 5 時までです。

※申し込み開始日がそれぞれ異なりますのでご注意ください。

申し込み先:彦根市認知症 HOT サポートセンター

FAX:0749-26-2500 電話:0749-30-9601

裏面に FAX 用申込用紙があります。
ご利用ください。

彦根市認知症 HOT サポートセンターは、彦根市から委託を受けて、認知症に関する普及啓発や地域包括支援センターと連携しながら家庭訪問を行うほか、認知症カフェの支援を行っています。

脳健康チェック付ほっとかない！認知症講座

- 平成27年から地域包括支援センターに委託し、実施。
- ご本人向けの早期発見や認知症予防に関する内容。
- 30分程度の講座と希望者にタッチパネルを使った脳健康チェックを実施。
- 結果が12点以下の方には、フォロー実施。



認知症初期集中支援チーム 認知症スクリーニング

- 平成30年度から地域包括支援センター、HOTサポートセンター、行政の3者で認知症スクリーニングを開始。
- 認知症スクリーニングは、地域包括支援センターの認知症の相談ケースについて状況や支援内容の確認を行い、スムーズに初期集中支援チームにつなぐ。
- 現在は、オンラインで開催。

②認知症カフェ・介護者のつどい

認知症カフェ

- 認知症という病気をもつ本人やその家族、地域住民が集い、交流できる場所

HOTカフェnde銀座 第2月曜第4水曜 10:00～14:30

HOTカフェnde元町 第1水曜第3水曜 11:00～14:30

HOTカフェnde日夏:第4木曜 14:00～16:00

HOTカフェnde平田:第2木曜 14:00～16:00

※新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止または、開催日時を変更している場合があります。参加ご希望の場合は、各認知症カフェにお問い合わせください。



認知症カフェは、認知症の人やそのご家族、地域の方や医療福祉の専門職、認知症に関心のある方などが、その立場を超えて集まり、交流を持ち、語らえる場所、必要に応じて、相談できる場所です。

予約は必要ありません。

喫茶店でコーヒーを飲みながら、話ませんか？

※相談無料。

コーヒー代などは実費です。



カフェの名前の「HOTカフェnde（ほっとかへんで）」には、認知症という病気を「放置しない」という思いと「あったかくサポートするカフェ」という思いを込めています

お問い合わせ

彦根市医療福祉推進課
彦根市八坂町1900番地4 くすのきセンター2階
電話 0749-24-0828
FAX 0749-24-5870



ほっとかへんで HOTカフェnde銀座

日時：毎月第2月曜日、第4水曜日

10:00～14:30

場所：小さな銀座（銀座町2-25）

連絡先：特定非営利活動法人 喜房会

電話 0749-26-3135

ほっとかへんで HOTカフェnde元町

日時：毎月第1水曜日、第3水曜日

11:00～14:30

場所：コーヒーハウス アップルジャム

（元町1-17）

連絡先：コーヒーハウス アップルジャム

電話 0749-24-3326



ほっとかへんで HOTカフェnde日夏～ほっこりかふえ～

日時：毎月第4木曜日

14:00～16:00

場所：ユトリ珈琲店日夏店（日夏町3701-2）

連絡先：ほっこりかふえ

電話（加藤さん）090-5132-6872

（塚本さん）090-5134-4674

ほっとかへんで HOTカフェnde平田～カフェ・グレコ～

日時：毎月第2木曜日

14:00～16:00

場所：カフェ・グレコ（平田町673-1）

連絡先：一般社団法人 アシスタ

電話 090-7499-2913

彦根市介護家族のつどい ほっこり

- 毎月第2火曜日の13:30～15:30 くすのきセンターで開催。
- 会員数は約70名。例年は毎回20人程度来られる。
- 奇数月は若年認知症をもつ家族の会「ほっこり・らぶ」も同時開催
- 予約制

男性介護者のつどい「彦根こんき会」

- 毎月第2月曜日の10:30～15:00 彦根市市民交流センターで開催。

2021 介護家族のつどい ほっこり ほっこりらぶ

主に認知症という病気をもつ人を介護する家族同士で、日々の思いを話し合ってみませんか？
少しでも楽に、負担を少なく、愛情をもって介護することができるように・・・
いつでもお気軽にご参加ください。お待ちしております。

ほっこり定例会

日 時：原則 毎月第2火曜日 13:30～15:00
場 所：くすのきセンター3階（彦根市八坂町1900番地4）
★4・5・6・10・11・12・1・2・3月は、3階会議室1
★7・9月は、3階研修室
参加費：お茶菓子代として1回200円
（初めて参加の方は無料です）

申 込：事前申込必要（定員20名）

*途中参加、退席可能。

*奇数月のほっこりは、若年性認知症の介護家族の会「ほっこりらぶ」も同時開催します。

*開催日当日の午前9時の時点で、彦根市内に特別警報、暴風警報が発令されている場合、または新型コロナウイルス感染症対策のため中止する場合があります。



月	日	月	日	月	日
4月	13日	★8月	夏期特別講座	12月	14日
5月	11日	9月	14日	1月	11日
6月	8日	10月	12日	2月	8日
7月	13日	11月	9日	3月	8日

★ 8月・・・8月19日（木）に開催予定

** お願い **

参加されるときは、マスクの着用をお願いします。
37.5度以上の発熱等、体調のすぐれない場合は、参加を自棄ください。

連絡先：彦根市医療福祉推進課
住 所：彦根市八坂町1900番地4
電 話：0749(24)0828
F A X：0749(24)5870



「ほっこり」は家族の介護に疲れた人が
少しでも心をつつろがせることができるように、
いつも両手を広げて待っている家族同士のつどいです。
これから始まる介護への不安でいっぱいの人
介護の重さに押しつぶされそうになっている人
介護を終えても胸の中に痛いものが残っている人
それぞれの辛い苦しい時間を ほんのひととき
一緒にすごしたいと思っています

男性介護者のつどい 「彦根こんき会」

2021年度 彦根地区会 開催予定表

開催場所：彦根市市民交流センター 図書学習室

住 所：彦根市里根町163-1

開催日時：毎月第2月曜日（休日も開催）

開催時間：10:30～15:00 コロナ禍のため変更有、お問い合わせください

参加費：当日運営費¥200（冷、暖房費別途） 昼食代は実費

その他：駐車場有 JR彦根駅東口から800M 徒歩10分

連絡先：家族の会滋賀県支部（月～金 午前10時～午後3時）
TEL&Fax 077-567-4565

彦根地区会：小 宮：080-3797-4530 0749-23-0009

参加対象者：認知症の家族を介護する男性介護者

	開催月	開催日	曜日	休日など	備考欄
2021年	4	12	月		
	5	10	月		
	6	14	月		
	7	12	月		
	8	9	月	振替休日	開催する
	9	13	月		
	10	11	月		
	11	8	月		
	12	13	月		
2022年	1	10	月	成人の日	開催する
	2	14	月		
	3	14	月		

「家族の会」滋賀県支部 ◆「ものわすれ介護相談室」滋賀県委託事業

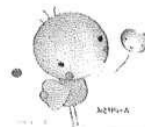
0120-294-473（月～金10:00～15:00祝祭日を除く）

◆土・日・祝祭日・夜間のお問い合わせは080-3797-4530「家族の会」代表 小宮俊昭

認知症の人と
家族のための

夏期特別講座

「安心して介護をするために」



認知症になっても、ひとりぼっちになってもずっと安心！親族に代わり、生涯にわたる生活を支援してくれる制度があるのを知っていますか？目からウロコの情報を一緒に勉強しましょう！

8月19日 木 13:30～15:30 ★要予約★

場 所: くすのきセンター3階 会議室1

参加費: 200円

講 師: NPO 法人きずなの会

住 昇 支局長

篠田 弥生 氏

高橋 浩二 氏

きずなの会では、高齢者・障がい者の身元保証・生活支援、葬送支援などを行っております。

定 員: 30名

介護家族のつどい ほっこり(定例会)

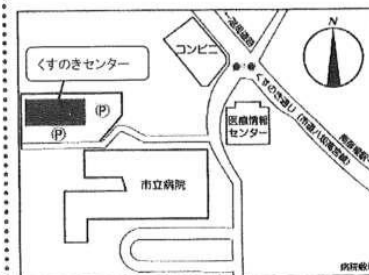
介護家族のつどい「ほっこり」は、主に認知症という病気をもつ人を介護するご家族がお互いの思いを話し合う場、また情報を得る場として開かれています。日ごろのつどいにもぜひご参加ください。

日 時: 毎月第2火曜日 13:30～15:00 ★要予約★
(詳しくは広報ひこねをご覧ください)

場 所: くすのきセンター
(彦根市八坂町1900番地4)

参加費: お茶菓子代 200円
(ほっこりの会に初めて参加の方は無料)

★お申込みは、下記まで電話またはFAX(裏面)でお申し込みください。



お申込み・お問い合わせ先

彦根市医療福祉推進課 (彦根市八坂町1900番地4 くすのきセンター2階)

電話 0749-24-0828 FAX 0749-24-5870

主催: 介護家族のつどい ほっこり・彦根市

ほっこり
夏期特別講座
を実施されます。

若年認知症と 家族のつどいのご案内

- 滋賀県「認知症の人と家族の会」主催の若年認知症と家族のつどいが開催。
- 対象の方がおられましたら、ご案内ください。

若年認知症(本人)と介護者が安心して休める居場所

2021年度

若年認知症(本人)と介護家族のつどい

開催日程：・6月19日(土)・9月18日(土)
・11月20日(土)

いずれも午後1時30分～3時(受付：午後1時～)

会場：彦根ビバシティ研修室1・2(2階 ビバシティホール横)
(彦根市竹ヶ鼻町43-1)

内容：若年認知症の本人と介護者の方が、同じ立場の人同士語り合い、情報共有などをします。
他の人の話を聞いているだけでもOKです。

募集数：本人・家族 10名 サポーター：20名

□参加ご希望の方は、準備の都合上、開催1週間前までに、
下記の事務局にお申し込みください。



- ◆ コロナ対策(マスク着用、三密を避ける、換気する、手指消毒)にご協力ください。受付の際に、検温をお願いしております。
- ◆ 会場内は空気清浄機を設置し、感染対策に配慮して開催しております。
- ◆ 感染拡大の場合は中止する場合がございます。

◎ 家族の会のメンバーや、専門職も参加します。
安心してご参加ください



主催：公益社団法人 認知症の人と家族の会 滋賀県支部
〒525-0072 草津市笠山7-8-138滋賀県長寿社会福祉センター内
TEL/FAX 077-567-4565(月～金 10時～15時 祝祭日は除く)
メールアドレス kazokusiga@ares.eonet.ne.jp

共催：滋賀県作業療法士会

③認知症ケアパスの活用等

認知症ケアパス

(彦根市もの忘れHOT安心ガイド)

認知症の経過と主な症状や対応例

① 認知症になったら、なにもわからないわけではありません。誰より不安なもの、苦しいもの、本人であることを理解することが大切です。認知症は少しずつ進行し、症状に合わせて対応が必要になります。この表は認知症の中でも代表的な『アルツハイマー型認知症』の症状を示して作成しています。認知症の進行や対応は個人差も大きく、診断のタイプによっても異なる場合があります。経過の参考にしていただくといいと思います。

※ ①～⑤の対応は、表裏をひっくりかえす

認知症の進行の程度	健康なとき	軽度認知障害(MCI)				認知症			
		認知症の疑い				初期	中期	後期	
		日常生活がほぼ自立	誰かの見守りがあれば日常生活が自立	日常生活に手助け・介達が必要	常に介達が必要	日常生活や行動のほとんどが介達の必要となります	近所や自宅内など慣れた場所でも迷ってしまう場合があります	言葉の減少が目立ち、会話での認知課題が難しくなる場合があります	身体的な合併症(感染病・誤嚥性肺炎等)にも注意を払っていただく必要があります
認知症という病名をもつ人の主な症状の例	<p>● 認知症がありながらも日常生活は自立しています。</p> <p>● 認知症予防のために MCI(軽度認知障害)の早期に生活習慣を改善することで、認知症の発症を遅らせたり回数を減らすことにつながります。</p> <p>◆ ヒント1 身体を動かす ウォーキングをしながら、しりとりや計算、100米などの簡単な運動(ジョギング、サイクリング)がおすすめです。運動は脳の働きを促し、認知症を遅らせたり予防します。</p> <p>◆ ヒント2 生活習慣病予防 高血圧や糖尿病などの生活習慣病を予防しましょう。また、生活習慣病で糖尿病になると、認知症の発症リスクが高くなる可能性があります。</p> <p>◆ ヒント3 心を動かす 認知症予防に大切な要素の一つです。利用を効果よくするため、生活の中で認知症予防に役立てましょう。具体的には、ボランティア活動、趣味、習い事、ボランティア活動、ボランティア活動などがあります。</p>	<p>● 本人は「なんだかおかしいな」ということを感じています。</p> <p>● 家族の気配(朝ごはみがた、食卓の準備など)が気になります。</p> <p>● 物忘れや探し方の基本について理解しましょう。</p> <p>● 早めにかかりつけの医療機関に相談しましょう。(①)</p> <p>● 地域包括支援センターやケアマネジャー、医師などに相談しましょう。(②)</p> <p>● 本人ができることや得意なことではできるだけ任せましょう。</p>	<p>● 長期間の記憶は残りますが、「誰かかたがた」「落された」などの感情は残ります。</p> <p>● 日常生活の行動に手助けが必要となります。(例) 忘れかけた食器がどこにあるか、洗濯物をどこに干しているかなど。</p> <p>● 自宅から離れたところなど慣れない場所でも迷ってしまう場合があります。</p> <p>● 本人の記憶の初期を理解し、それに応じて対応しましょう。(無理に訂正しない。)</p> <p>● 失敗を責めたりすると症状を悪化させる可能性があります。</p> <p>● サービスの利用や周囲の価値観の見守ってくれる人や、援助の手をつくらせましょう。</p> <p>● 介護者は抱え込まず、語り合いを共有できる人をつくり、役割分担を気をつけましょう。</p>	<p>● 日常生活や行動のほとんどが介達の必要となります。</p> <p>● 近所や自宅内など慣れた場所でも迷ってしまう場合があります。</p> <p>● 言葉の減少が目立ち、会話での認知課題が難しくなる場合があります。</p> <p>● 身体的な合併症(感染病・誤嚥性肺炎等)にも注意を払っていただく必要があります。</p>	<p>● 日常生活や行動のほとんどが介達の必要となります。</p> <p>● 近所や自宅内など慣れた場所でも迷ってしまう場合があります。</p> <p>● 言葉の減少が目立ち、会話での認知課題が難しくなる場合があります。</p> <p>● 身体的な合併症(感染病・誤嚥性肺炎等)にも注意を払っていただく必要があります。</p>				

必要時は買い物支援、配食サービスなどの利用を検討しましょう。介護保険サービスの利用をしましょう。介護家族のつらい認知症ケアつなぐ会へ参加しましょう。(③④)

◆ 万が一の行方不明に備えて、居宅訪問サービスを利用しましょう。(⑤)

◆ 行方不明時は早期の警察への届出と、個人情報保護システムを利用しましょう。(⑥)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑦)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑧)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑨)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑩)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑪)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑫)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑬)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑭)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑮)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑯)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑰)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑱)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑲)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(⑳)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉑)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉒)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉓)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉔)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉕)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉖)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉗)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉘)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉙)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉚)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉛)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉜)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉝)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉞)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㉟)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊱)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊲)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊳)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊴)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊵)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊶)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊷)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊸)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊹)

◆ 認知症が進行する場合は、認知症ケアパスを利用しましょう。(㊺)

彦根市もの忘れHOT安心ガイド

① 相談できる場所

② 相談できる場所

③ 相談できる場所

④ 相談できる場所

⑤ 相談できる場所

⑥ 相談できる場所

⑦ 相談できる場所

⑧ 相談できる場所

⑨ 相談できる場所

⑩ 相談できる場所

⑪ 相談できる場所

⑫ 相談できる場所

⑬ 相談できる場所

⑭ 相談できる場所

⑮ 相談できる場所

⑯ 相談できる場所

⑰ 相談できる場所

⑱ 相談できる場所

⑲ 相談できる場所

⑳ 相談できる場所

㉑ 相談できる場所

㉒ 相談できる場所

㉓ 相談できる場所

㉔ 相談できる場所

㉕ 相談できる場所

㉖ 相談できる場所

㉗ 相談できる場所

㉘ 相談できる場所

㉙ 相談できる場所

㉚ 相談できる場所

㉛ 相談できる場所

㉜ 相談できる場所

㉝ 相談できる場所

㉞ 相談できる場所

㉟ 相談できる場所

㊱ 相談できる場所

㊲ 相談できる場所

㊳ 相談できる場所

㊴ 相談できる場所

㊵ 相談できる場所

㊶ 相談できる場所

㊷ 相談できる場所

㊸ 相談できる場所

㊹ 相談できる場所

㊺ 相談できる場所

- 「認知症ケアパス」は健康な時から認知症になっても、どこでどのような相談やサービスが受けられるかを示したもの。
- ほっとかない！ 認知症出前講座や脳の健康チェック等で配布。彦根市ホームページに掲載
- 平成27年度作成、30年度に改訂。

④ネットワーク等

地域支援体制の強化

●安心・安全ネットワーク

「高齢者宅を訪問する事業所」、「高齢者の立ち寄り事業所」に対して、さりげない見守りと何かあった場合の連絡を行う。

●地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）

住民同士の助け合い・支え合いの仕組みづくり（地域に出向き、地域の困りごとを把握し必要な取り組みを住民の方と一緒に考える）を行う。サロンや見守り訪問、移動支援等の見守り、助け合いの活動をされる自治会が出てきた。

行方不明高齢者 sos事業

・認知症などにより行方が分からなくなった方の早期発見・早期保護のため、ご家族等の申出によりご本人の特徴等を、配信システムに登録された方(市民・事業所)に送信し、広く情報提供を求めるサービス。

・スムーズに配信できるよう、行方不明の可能性のある方には、事前登録を勧めている。

NEW
・R3年7月からは、どこシル伝言板を利用した「見守り安心シール」の配布をスタート。

さらに支援が
広がりました

共創未来

どこシル伝言板

動画で確認



彦根市メール配信システム(行方不明高齢者等の搜索者情報) 行方不明になるおそれのある高齢者に「見守り安心シール」を配布します。

どこシル伝言板とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ瞬時に発見通知メールが届きます。発見者はQRコードを読み取ると、ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかるので安心です。チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板の特徴

読み取ると発見者の
手順を確認できます

<p>準備はこれだけ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スマホのメールアドレスを用意する 2. 登録シートの記入 3. ラベルシールの貼付け 	<p>耐洗ラベル 衣服等にアイロンで貼付けます</p> <p>AA0000</p> <p>蓄光シール 持ち物等に貼る暗闇で光るシール</p> <p>AA0000</p>	<p>24時間365日OK 夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した3名へ瞬時に発見通知メールが届きます。</p> <p>個人情報の記載不要 氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。</p>	<p>声かけをしやすく ラベル・シールを貼っておくことで発見者が声をかけるきっかけになります。</p>
---	--	--	--



お問い合わせ
彦根市医療福祉推進課
電話：0749-24-0828
FAX：0749-24-5870

※見守り安心シールをご希望される場合、メール配信システムの事前登録が必要となります。詳しくはお問い合わせください。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です